

『謹賀新年・令和七年』



あけましておめでとうございます。会員と会員の御家族皆様の御多幸を祈念申し上げます。

居合を志し、神明会を愛する、皆さまと共に新しい年を迎えられた事、誠に嬉しく思います。

神明会も年を重ねて17回目の新年を迎えました。

経年と共に会員の技倆も向上した事誠に喜ばしく思います。居合道は心と技(業)で成り立つと云われています。

心=(私の指導範囲外ですが)

- ・仮想敵(見えない相手)と対峙し、己という一番の魔物を敵として闘うのです。
- ・己の中の魔物は、固定観念・先入観・自信・うぬぼれ・こだわり等が進歩の邪魔をします。

技(業)=(私にも多少指導出来ますが)

- ・日進月歩進化しなければなりません。
- ・伝承された技を生かしつつ新しい知見をひきだし、変化と進化を続けた技を身に付けて行くことこそ守破離なのです。
- ・「朝鍛夕練」(五輪書=水之巻より)

「千日の稽古は鍛といい、万日の稽古の練という能々 吟味有るべきもの也。」とあります。

・ 不断に継続する修行(努力)であり、毎日の稽古を積むことにより、一步一步道の深奥を会得するものなのです。

誤魔化したり、逃げたりせず、積極的に自分を見いだせるよう謙虚な努力を積むことが必要です。(居合道に限りませんが)

本年も宜しくお願い申し上げます。

元喜,25,1,吉日

『田宮流神明会オランダ同好会さん合格』

先月の昇段審査合格の許可状がオランダ同好会さんへ届きましたと写真を送ってくれました。皆さんも宗家から認可され喜んでいただくとのことです。



令和七年一月十一日『初抜会』

本年度の稽古始めは、8名の参加者で今年の抱負を抱き、目標を持って各自の技を披露しました。撮影した動画は各自にお送りさせて頂きました。今年の自身の課題を見付け稽古精進して頂ければ幸いです。

十三日の試斬会の写真と動画は、もう少しお時間頂き、次号の稲妻に掲載まで暫くお待ちください。

寒い冬の稽古は、身体も固く成り筋を痛めたりしますので、柔軟体操とゆっくり素振りから始めてください。技や礼法など、私に分かる事でしたらいつでもお気軽に聞いてください。 記：元新